サービス評価結果報告書

令和 4 年 3 月 26 日

事業所名	グループホームあったかハウス申木野
担当者名	安部隆一

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価の実施日	2021 年 1 月 15 日	自己評価の実施人数	(16) 人
-------------	-----------------	-----------	----------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	2022 年 3 月 24 日	出席人数 (合計)	(9) 人
出席者 (内訳)	■事業所職員 (3) 人 ■地域住民の代表者 (3) 人 ■市職員・包括支援センター職員 (1) 人 ☐ 利用者 () 人 ■利用者の家族 (2) 人 ☐ 知見を有する者 () 人 ☐ その他 () 人		

【 提出書類 】

認知症対応型共同生活介護 (介護予防含む)
■ ※要提出 (別紙2の2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

※提出先 いちき申木野市長寿介護課

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の中でその人らしく生活できるように支援する理念をつくりあげ、申し送り後全員で唱和し実践につなげられるようにしています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で現在地域との交流ができないが、運営推進委員会や、電話等にて情報を聞いています。	対面での運営推進会議できていないが、書面を送るなど情報共有をしている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスの内容や外部評価の結果報告を行ったり、現在新型コロナの影響で書類の発送もあるが、意見用紙に書いていただき返信していただきます。その後職員全員で検討しサービスの向上に生かしています。	地域との交流は難しいが地域の情報をきいて伝えることをしている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様や、ご家族様の相談に向いたり、電話等により聞いたり、運営推進会議にて困難事例等を相談したり、あったかだよりをお渡ししたり、協力関係を築けるよう取り組んでいます。	なにかあったときすぐに地域のかたご家族に連絡し対応することを話し合っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1回身体拘束委員会を開催し、他施設の事例や事業所で困っていることを検討し身体拘束をしないケア、高齢者虐待につながるケアはどのようなことがあるのかを職員全員で考えてケアに取り組んでいます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より職員同士の言動や行動に注意を払い、毎月1回勉強会や委員会、ミーティング等にて高齢者虐待法について学ぶ機会を持つ等、防止に努めます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誠心会全体による勉強会等に参加し、自施設でも勉強会により全職員に学ぶ機会をもっている。対応が必要と思われる利用者がある場合には、運営者の指示により説明、アドバイスをし支援できる体制となっている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、事業所の考え方や取り組み、退去を含めた対応可能な範囲について説明を行っています。また起こりうるリスク、重度化や看取りについての対応、医療連携の実際について詳しく説明し、同意を得ています。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナにて面会ができないため、アンケートや電話等にて気づいたことや、ご意見を聞かせてもらっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティングや勉強会等を行い意見を聞いたり、日頃から意見や要望を言いやすい雰囲気づくりを行っています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月ミーティングや勉強会を行い、職員や現場の状況を報告し、問題点を話し合い向上心を持って働けるよう、現場環境・条件の整備に努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年新型コロナのせいで事業所外での研修が受講できないが、事業所内での研修を毎月行いミーティングや勉強会で情報交換等を行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他事業所の職員と意見交換や相談を行いサービスの質の向上をさせています。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は人生の先輩であるという考えを職員が共有しており、普段から入居者に教えていただける場面が多くもてるように工夫や声掛けに配慮しております。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの生活習慣を、尊重し、これまでの経験を生かした暮らしができるよう支援しています。また、新型コロナのため外出が制限されているため、電話でご家族様と話していただいて支援しています。	地域の方やご家族との交流が今は難し為できることを考え季節等感じられるレクリエーション等している。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中での会話や表情などからその真意を推し測ったり、それとなく確認するようにしている。また、意思疎通が困難な方には、ご家族様や関係者から情報を得るようにしています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が自分らしく暮らせるようご本人やご家族様の要望を聞き、職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っています。	運営推進会議でも意見交換や助言をもらっている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の記録に気づきや入居様の状況変化を記載し、職員間の情報共有をしています。また、個別記録をもとに介護計画の見直し、評価を実施しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中でご利用者様一人ひとりのニーズに取り組んでいます。また、ご利用者様やご家族様のご要望に応じて多機能について説明をおこなっています。	ご利用者一人一人のニーズご家族様の意向尊重して運営推進会議にて報告している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との協力や消防等周辺施設からの理解・協力が得られるように取り組んでいます。	地域との関係が運営推進会議において話し合わせられ協力関係ができています。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族様が希望するかかりつけ医となっています。主体が病院なので医療連携はもちも、適切な医療が受けられるように支援しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、ご本人への支援方法に関する情報を医療機関に提供しています。新型コロナの影響でお見舞い行くことができないが、洗濯物を取りに行ったときに看護師より情報をいただいてご家族様に情報を伝え、速やかな退院支援に結びつけています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に終末期看取りに関する説明を行い、終末期看取りになった場合には、ご本人、ご家族の希望をもう一度確認し、ご家族様、主治医、看護師、職員全員で方針を話し合うようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のミーティングや勉強会また、日頃より、緊急対応について勉強しており、職員全員が初期対応ができるようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回入居者様。地域の方と一緒に避難訓練を行っています。今年度は新型コロナの関係の関係で地域の方の参加は遠慮していただきました。	コロナの影響でできていないがご家族地域の方避難訓練に参加している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの尊厳を重んじ、勉強会やミーティング時に、個々に合わせた言葉使いや対応を心がけるよう全職員に周知しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊			

				厳して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で一緒に買い物や調理ができないが、一人ひとりの好みを聞き献立にとりいれながら、楽しく食事ができる雰囲気大切にするようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や水分摂取量を毎回チェックし、職員全員が入居者様の食事状況を把握できるようにしています。状態に応じて職員で検討したり、管理栄養士に相談して食事形態を変更するなどの工夫を行っています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1回の歯科医師から舌・義歯洗浄・口腔ケア及び指導を受け、本人の状態に応じた口腔ケアや毎食後介助にて口腔ケアを行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の個々の排泄パターンを把握し、トイレ誘導や介助を支援しています。尿意のない入居者様は時間を見計らって誘導することにより、トイレで排泄できるよう支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日入居者様に声掛けを行いご希望を確認いつでも入浴できるよう努力しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の体調や表情を考慮し、日常の生活を促し、夜間の安眠へとつなげている。寝付けなときには、おしゃべりをしたりするなど配慮しています。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬表を介護記録につけ、全職員が把握できるようにしている。服薬後も異状、変化がないか注意し異常があればすぐに病院、主治医へ連絡するようになっていきます		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手芸等の活動で、お一人お一人の生活歴に応じた力を発揮してもらえるようお願いし、その後感謝の言葉をかけるように心がけています。	あったかだよりにて手芸・料理・園芸クラブなどの報告をしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響で外出が制限されていますが、少人数でのドライブや壁紙を変えたりして、季節を感じてもらえるように支援しています。	あったかだよりにて季節の感じられるような配慮をしている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナのため外出の制限があり、買い物等が行けないのでお金を使う機会がなく施設内でレクリエーションとして買い物(作り物のお金)を行いました。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1回ご家族様に写真を添えてお手紙(状況報告)を送付しています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には、写真や入居者様のなじみのものが置いてあり入居者様それぞれの居室作りが行われるよう配慮しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中での会話や表情などからその真意を推し測ったり、それとなく確認するようになっている。また、意思疎通が困難な方			

				には、ご家族様や関係者から情報を得るようにしています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族が希望するかかりつけ医となっております。主体が病院なので医療連携はもちろん、適切な医療が受けられるように支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの生活習慣を尊重し、これまでの経験を生かした暮らしができるよう支援しています。また、新型コロナのため外出が制限されているため、電話でご家族様と話していただき支援しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在新型コロナの関係で外出の制限がありますが、できるだけ本人の意向や、希望を聞いてご家族様に相談し、参加できるような工夫をしていく。	地域の行事もコロナウイルスのため実施できていないが、参加できるように工夫していきたい。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルやお盆拭き等できる方にはしていただき、その他の利用者の方には、おしぼりたたみや新聞折りをいただいています。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼食の時や昼食の後、10時、15時お茶の後に話をしたり、園芸クラブ、料理クラブ、手芸クラブなど、利用者様に教わるがあります。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在新型コロナの影響で交流はできていませんが、地域の行事参加や、地域の方を招いての交流をしていましたが早く交流ができるように願っています。	コロナウイルス影響でできていないが、コロナウイルスが終息したら以前のように地域行事に参加してもらえる関係づくりをしていきたい。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの中でもできるだけ行事を行い生活を楽しく過ごしていただけるよう工夫しています。また、健康に気を付けてレクレーションやできることをしていただき、日々の生活が楽しく過ごせていけるよう工夫しています。	地域のかたやご家族と話し合いできるだけ楽しくくらしてもらえるような施設づくりをしていきたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

2 目 標 達 成 計 画

(外部評価結果を受け取った後に作成します。)

事業所名 グループホームあったかハウス串木野

作成日 令和 4 年 3 月 25 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	馴染みの交流ができていない。	少しでも馴染みの交流をできるようにする。	制限はされているが面会など来られたらタブレットなどを活用し交流できるようにする。	6ヶ月～1年
2	2	新型コロナのため地域との交流が少なくなった。	地域とのかかわりを少しでも感じてもらう。	地域の情報を入居者様と共有し広報など回覧して地域の情報知ってもらう。	6ヶ月～1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には, 自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は, 行を追加すること。